

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公表

⑫ 公表特許公報(A)

平3-500476

⑬ 公表 平成3年(1991)1月31日

⑭ Int. Cl.⁵
H 04 H 1/02
H 04 N 7/173

識別記号 庁内整理番号
F 6447-5K
8725-5C

審査請求 未請求
予備審査請求 未請求

部門(区分) 7(3)

(全 8 頁)

⑮ 発明の名称 有料演芸鑑賞システム

⑯ 特 願 昭63-506480

⑰ 出 願 昭63(1988)7月22日

⑱ 翻訳文提出日 平2(1990)3月22日

⑲ 国際出願 PCT/US88/02508

⑳ 国際公開番号 WO90/01243

㉑ 国際公開日 平2(1990)2月8日

㉒ 発 明 者 ブツシュ, トーマス, エイ.

アメリカ合衆国、ニューヨーク州 10028、ニューヨーク、イースト
エイティファイフ ストリート 310

㉓ 出 願 人 ブツシュ, トーマス, エイ.

アメリカ合衆国、ニューヨーク州 10028、ニューヨーク、イースト
エイティファイフ ストリート 310

㉔ 代 理 人 弁理士 新実 健郎 外1名

㉕ 指 定 国 AT(広域特許), AU, BE(広域特許), CH(広域特許), DE(広域特許), DK, FI, FR(広域特許), GB
(広域特許), IT(広域特許), JP, LU(広域特許), NL(広域特許), NO, SE(広域特許)

要 求 の 範 囲

1. 加入者に予めレコードされたオーディオ演芸又はコンピュータソフトウェアを配給するためのシステムであって、

(a) 演芸の完結作品及びその演芸の試供部の両方を含む予備レコード演芸の資源と、

(b) 予備レコードされたオーディオ演芸又はコンピュータソフトウェア及び試供部を送信に適した電子的フォーマットに変換するための送信機と、

(c) デジタルオーディオ、アナログオーディオ及びコンピュータデータを含むフォーマット化された予備レコード演芸、コンピュータソフトウェア及び試供部を、単一の送信チャンネル、複数のオーディオサブチャンネル、データサブチャンネル、又はそれらの結合の範囲内において送信機能を果たすシステムを通じて加入者に送信するためのネットワークであって、前記複数のサブチャンネルのうち、選択されたものが実質的な連続方式において試供部を送信すると共に、前記複数のサブチャンネルのうち、別に選択されたものが周期的方式においてオーディオ演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェアを送信するようにした前記ネットワークと、

(d) 各加入者の位置に設けられて、前記送信ネットワークに接続されたことによりオーディオ演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェア、及び試供部を受信するための複数の受信機であって、

① 前記受信機に向かって送信された試供部をモニタするための

加入者用手段と、

② 演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェアを伝送するサブチャンネルを選択するための手段と、

③ 加入者より選択された電子フォーマットによる予備レコード化オーディオ演芸又はコンピュータソフトウェアをレコーディングするための手段、及び

④ 前記資源から隔たって位置し、かつ前記受信機と相互作用する財務システムとの間で支払いデータを通信するように動作する前記受信機に結合された支払い手段であって、前記財務システムに回答して加入者が前記支払い手段にデータを提供したとき、その支払い手段が前記データを前記財務システムに送達して前記データを検証させ、前記レコーディング手段に対しそれが選択されたサブチャンネル送信をレコーディングすることを許容する正応答を送信し、これによって加入者が各受信機に関連するレコーディング手段毎の送信内容の第1版有形コピーを得ることができるようにし、前記レコーディング手段は前記加入者が一つの正応答当たり前記送信内容の2以上の第1版有形コピーを取り出さないようにするための阻止手段を有するものと、

を含む前記複数の受信機、を備えたことを特徴とするシステム。

2. 前記ネットワークが複数の同軸ケーブルを含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。

3. 前記ネットワークが複数のFM送信手段及びFM受信手段を含むこ

- とを特徴とする請求項1記載のシステム。
4. 予備レコードされた演芸を電子フォーマット型に変換するための前記手段が、C A D A トランシーバに結合された複数のカート機及び複数のコンパクトディスク機を含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。
 5. 加入者位置における受信手段がC A D A 受信機を含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。
 6. レコーディング手段がオーディオカセットレコードを含むことを特徴とする請求項5記載のシステム。
 7. レコーディング手段がオーディオコンパクトディスクを含むことを特徴とする請求項5記載のシステム。
 8. データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項6記載のシステム。
 9. データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項7記載のシステム。
 10. 支払い手段が受信手段を電子銀行システムに接続するためのモデムを含むことを特徴とする請求項8記載のシステム。
 11. 支払い手段が受信手段を電子銀行システムに接続するためのモデムを含むことを特徴とする請求項9記載のシステム。
 12. 前記レコーディング手段がオーディオカセットレコードを含むことを特徴とする請求項19記載の受信機。
 14. 前記レコーディング手段がオーディオコンパクトディスクレコードを含むことを特徴とする請求項19記載の受信機。

周期的方式においてオーディオ演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェアを送信するようにした前記ネットワークとを備えた前記システムにおいて、

- ① 予備レコードされた演芸の試供部又はシステムに分配されたコンピュータソフトウェアを送信しているサブチャンネルを選択するための手段と、
 - ② 演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェアを送信しているサブチャンネルを選択するための手段と、
 - ③ 前記資源から隔たって位置し、かつ前記受信機と相互作用する財務システムとの間で支払いデータを通信するように動作する前記受信機に結合された支払い手段であって、前記財務システムに回答して加入者が前記支払い手段にデータを供給したとき、その支払い手段が前記データを前記財務システムに送達して前記データを検証させ、前記レコーディング手段に対しそれが選択されたサブチャンネル送信をレコーディングすることを許可する正応答を送信し、これによって加入者が各受信機に関連するレコーディング手段毎の送信内容の第1版有形コピーを得ることができるようにし、前記レコーディング手段は前記加入者が一つの正応答当たり前記送信内容の2以上の第1版有形コピーを取り出さないようにするための阻止手段を有するもの、
- からなることを特徴とする受信機。

15. 前記データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項13記載の受信機。
16. 前記データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項14記載の受信機。
17. 前記支払い手段がモデムを含むことを特徴とする請求項15記載の受信機。
18. 前記支払い手段がモデムを含むことを特徴とする請求項16記載の受信機。
19. 加入者に予備レコードされたオーディオ演芸又はコンピュータソフトウェアを配給するためのシステムであって、
 - (a) 演芸の完結作品及びその演芸の試供部の両方を含む予備レコード演芸の資源と、
 - (b) 予備レコードされたオーディオ演芸又はコンピュータソフトウェア及び試供部を送信に適した電子的フォーマットに変換するための送信機と、
 - (c) デジタルオーディオ、アナログオーディオ及びコンピュータデータを含むフォーマット化された予備レコード演芸、コンピュータソフトウェア及び試供部を、単一の送信チャンネル、複数のオーディオサブチャンネル、データサブチャンネル、又はそれらの結合の範囲内において送信機能を果たすシステムを通じて加入者に送信するためのネットワークであって、前記複数のサブチャンネルのうち、選択されたものが実質的な連続方式において試供部を送信すると共に、前記複数のサブチャンネルのうち、別に選択されたものが

明 細 書

有料演芸鑑賞システム

発 明 の 背 景

1. 発明の分野

本発明は有料演芸鑑賞システム、そして特に、加入者が彼等の家庭においてオーディオ演芸を選択し、記録し、かつ支払いを行うことができるようにした有料・有線鑑賞システムに関するものである。

2. 従来技術の説明

レコード産業は大量に供給するため、極めて大量のレコード物を生産している。レコード産業の旧来の配給及び企画システムにおいてはレコード物を購入に先立って一般消費者が試聴できるのは、それらの極少数部分のみであった。このようなレコード産業の配給システムは、比較的少数のレコード作品のみをセロハンで包装し、顧客の購入に向けて小売販路に送り出すことができる。顧客はアーティストに親密であるか、又はラジオもしくはテレビにおいてレコーディングを聴くかしなければ、セロハン包装されたものの中身が何であるかわからず、そのレコーディングを試聴する機会にも恵まれない。その結果、市場的に質の高い音楽が大量に購入されないまますたれていくことになる。

有線テレビジョンの出現は予備レコードされたフィルム、及び他のテレビジョンプログラムが有料鑑賞方式において大量に供給されることを可能にした。これらの有料鑑賞システムは、比較的多くの視聴者が所定

の時間において選択的にプログラムに同期して鑑賞できるようにする。このような有料鑑賞システムは、予備レコードされた音楽については未だ存在していない。これは比較的多種多様な予備レコード音楽を有料鑑賞方式において、このような演奏に対する支払いに興味を示すであろう多数の顧客に対して経済的に配給する方法が存在しないからである。

したがって、一般消費者に予備レコードされた音楽を配給するための有料鑑賞システムが必要である。

発明の要約

本発明は、一般消費者に対し予備レコードされた演目を供給するためのシステムに関するものである。このシステムは完結した音楽作品及びこれら音楽作品のハイライト部分又は試聴用部分からなる予備レコード音楽の資源を含んでいる。これらの資源はオペレータにとって受入れ容易な予備レコード音楽音楽を形成するために、コンパクトディスクマスタ設備又はカート複製設備を用いるものである。オペレータは同軸ケーブルのネットワークに接続された再生設備を有する。同軸ケーブルはオペレータを各加入者に接続するものである。各加入者は完結した音楽作品の試聴用部分を受信することができる受信機を有する。加入者が完結した音楽作品のレコーディングを要求するときは、彼がそのデータをキーボードにおいて打ち込み、受信機が所望の選択をレコードする。この選択された音楽作品のレコーディングに関するサービス料金は自動的に加入者に請求される。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の有料鑑賞システムのブロック線図、

らのメータ記録より、コンパクトディスク(CD)マスタ及びカートが用意される。マスタレコードからは試聴用ハイライト部分を含む試供カートが提供される。資源はマスタ記録の獲得、それらの複製の品質管理、及び複製されたマスタ記録の分配に応じることができる。完結作品及び試聴部は、システムオペレータ(11)又はマルチシステムオペレータ(12)に分配される。マルチシステムオペレータ(12)とはオペレータ(11)の地理的な位置から隔たった位置において作業を行う副オペレータである。

資源(10)はシステムの広告、予備レコード音楽物のプログラミング、法的サービス、顧客サービス及び顧客用請求書の作成等にも応じることができる。

オペレータ(11)及びマルチシステムオペレータ(12)は加入者に接続された同軸ケーブルネットワーク上に予備レコード音楽物を配給する。ケーブルネットワークはなるべくなら、テレビジョンプログラムを分配するために現在用いられているケーブルネットワークとすべきである。予備レコード音楽物は加入者の位置にあるケーブルコントローラ(13)及び後に詳述する特別設計の受信機(14)に供給される。ケーブルコントローラ(13)はさらに、加入者に対して予備レコード音楽物に関するビデオ情報を提供するために加入者のテレビジョン(15)に接続される。受信機(14)はさらに、モデム(変復調装置)及び電話回線により国民信用(クレジット)ネットワーク(16)及び銀行(17)などのような財務サービス機関に接続される。

ここで、第2図を参照すると、フロー線図は資源(10)から出る予備レ

第2図はシステム資源とシステムオペレータとの間における予備レコード音楽物の配給に関するフロー線図、

第3図はシステムオペレータから加入者への予備レコード音楽物の配給及びこれらのサービスに関する加入者の支払い方式を示すフロー線図、

第4図は予備レコードされた音楽物を供給するためのシステムオペレータの設備を示すブロック線図、

第5図は予備レコードされた音楽物を受信するため、加入者によって用いられる受信機を示すブロック線図、

第6図は加入者の有する受信機の平面図、

第7図は第6図の受信機の側面図、

第8図は第6図の受信機の背面図である。

発明の詳細な説明

ここで、第1図を参照すると、ブロック線図は本発明の有料鑑賞システムを示している。このシステムは資源(10)により制御される。資源(10)は本発明の好ましい実施例においては、予備レコードされた音楽作品であるところの予備レコード音楽物入手する会社もしくはグループである。しかしながら、上記の音楽物は音楽作品に限られるものではなく、ビデオ記録物又はコンピュータソフトウェアをも含むものである。資源(10)は予備レコードされた音楽物入手し、かつオペレータ(11)に供給する。

資源(10)はレコード会社からアナログ又はデジタル型における均一化メータレコード方式において、予備レコード音楽物入手する。これ

コード音楽物の流れを示している。システムへの入力(20)はレコード会社から供給されたマスタレコードである。前述のような資源(10)は完結作品又はプログラムのCDマスタ化(21)及び試聴内容のカート複製(22)に応じることができる。これらのCDマスタ及びカート複製は、資源(10)により分配される出力(23)からなるものである。資源(10)はしたがって、オペレータ(11)に対しCDマスタ及び試供カートを分配する。

第3図を参照すると、ブロック線図はレコードされた音楽物の配給とそのようなサービスに対する加入者の支払いの方法が示されている。同軸ケーブルはMOS(12)を各加入者の位置に設けられたケーブルコントローラ(13)に接続する。同軸ケーブルは2データチャンネル、6モノラルチャンネル、及び6ステレオチャンネルを支持することができる。ケーブルコントローラ(13)はビデオチャンネルを加入者のテレビジョン(15)に供給するものである。特殊受信機(100)については、以下に詳述する。内部モデムは電話回線を手形交換所(200)に接続する。手形交換所(200)は銀行(201)における加入者の信用又は評価をチェックすることができる。手形交換所(200)は資源(10)にファンド(財源)を転送することにより決済機能を実行する。

第4図を参照すると、ブロック線図は予備レコードされた音楽物を配給するためのシステムオペレータ(11)の設備(30)を示している。設備(30)はCADAトランシーバ(40)を備えている。このトランシーバ(40)はたとえば、ソニー社製の装置であって、現存するケーブルシステムの範囲内でデジタルオーディオの転送及びデータ転送を行うことができるものであることが望ましい。システムは6MHz幅のチャンネル内におい

て全部で32本のモノラル又はデータチャンネルと、8本の8ビットステレオチャンネルと、4本の16ビットデジタルステレオチャンネル、又は128本のデジタルチャンネル、もしくはそれらの適当な組合せとしてデータ転送することかできる。

設備はレコードされた演習物の試供部を再生する複数のカート機(31)～(36)を含んでいる。カート機(31)～(36)の出力はCADA(ソニー社の商標)トランシーバ(40)に加えられるモノラルオーディオ出力である。CADAトランシーバ(40)はさらに、コンパクトディスク機(41)～(46)よりステレオオーディオ信号型において入力を受信する。これらのステレオオーディオ信号は、レコーディングのため加入者に配給される予備レコード演習物の完結作品を含んでいる。レコーディングディスク機(41)～(46)は時間コード発生器(50)、30分毎にサイド1及び2の再生を制御するコンパレータ(51)～(52)に回答する。受信機(100)はクロック(53)に回答する。受信機(100)はまた、タイムコード発生器(54)及びCADAトランシーバにデータを送り、又はデータを受け取ることが出来るコンパレータ(55)、(56)に回答する。CADAトランシーバ(40)の出力はMOS(12)により供給される。オーディオメニュー(60)はTV(15)に伝達される。

選択的に第2のCADAトランシーバが必要に応じて付加的なデータを送信するために採用される。

第5図を参照すると、ブロック図は本発明の受信機(100)を示している。受信機(100)は2つの主要部、すなわちプログラム及び論理制御部(101)とオーディオ/ビデオ送信部(102)とからなっている。ケーブル

コントローラ(13)は同軸ケーブルネットワークと加入者のテレビジョンセット(15)との間に結合される。

ケーブルネットワークからの入力アドレス可能なケーブルコンバータボックス(103)及び複数の入力信号から選択された信号を分離するrfビデオデコーダ(104)に加えられる。選択された信号のビデオ部分は加入者のテレビジョン(15)に供給される。所望のビデオ信号のみがテレビジョン(15)に供給されるようにするためにはトラップが必要である。選択された完結作品又は試供部信号はステレオスピーカ(107)、(108)を駆動するパワー増幅器(105)、(106)に加えられる。これらのスピーカは加入者が選択されたビデオ信号を聴取できるようにするものである。選択されたオーディオ信号は加入者が記録されるべきオーディオ信号の品質を監視できるようにするため、レベルインジケータ(110)に加えられる。オーディオ信号はカセットエレクトロニクス(111)及びカセット搬送機(112)を含むカセットレコードユニットにレコードされる。カセットエレクトロニクス(111)はプログラム及び論理制御部(101)により制御される。

プログラム及び論理制御部(101)はCADAユニットよりクロック/データ信号及びトリガ信号の形態において入力信号を受信する。プログラム及び論理制御部(101)はまた、PIA(周辺インターフェイスアダプタ)(113)に加えられるプログラム/試供選択割当て装置(91)からの入力信号に回答する。PIA(113)はバス(110)に接続され、このバスは入力信号をマイクロプロセッサ(114)に結合する。

マイクロプロセッサ(114)は論理制御部(101)を制御する。マイクロプロ

セッサ(114)はプログラムを内蔵したプログラマブル読取専用メモリ(115)、及びデータをストアするランダムアクセスメモリ(116)に接続される。マイクロプロセッサ(114)は受信機(100)の動作と連動する種々の活動の可視表示を行うため、ディスプレイ(117)、(118)、(119)、(120)を制御するものである。これらのディスプレイはコントローラ(124)及びドライバ(121)、(122)、(123)により駆動及び制御される。システム動作を制御すべく要求されるシステム制御プログラムは次の説明に基づき当業者が容易に理解できるであろう。したがって、以下の説明はROM(115)に収容されるようなプログラム動作については、必要以上に長い説明を行わないようにする。

データが試供キーボード(137)に入力されると、選択された作品がパワー増幅器(105)、(106)を通じてステレオスピーカ(107)、(108)に供給される。試供機能はリセット装置(132)を押すことによりリセットされる。

データがプログラムキーボードに入力されると、プログラムは前記選択キー又はPINキーの面が押圧されたか判定し、その後で妥当な入力データを受入れる。クレジットカードがスロット(169)内に投じられ、購入バーが押されると、プログラムはロックアウトをチェックし、勘定サービスをダイヤルし、及びモデムを介してオペレータによりすでに入力されたデータを転送するものである。この期間中、PINキーはフラッシュ(同一平面)に維持される。

勘定サービスからの正応答を受信すると、"Thank You" ライト(111a)が"Record" 及び"Pause" 指示器(116)とともに駆動される。勘定

サービスから負の応答が受信されると、"Change Needed" ライト(111d)点灯し、使用者は彼の選択したものをレコードすることができない。

クロック(53)からのデータがオペレータにより先に入力されたデータと一致すると、時間デジタル信号においてカセットの第1サイドのレコードが開始される。1/2時間デジタル信号においてカセットは反転され、第2サイドがレコードされる。

マイクロプロセッサ(114)への入力データはPIA(125)及びスイッチングマルチプレクサ(126)を介して加えられる。加入者はスイッチ(131)～(136)又はキーパッド(137)～(138)の1つを付勢することによりデータを入力する。

マイクロプロセッサ(114)はまた、決済を目的としてデータ出力を制御するものである。aca(非同期データインターフェイスアダプタ)(141)はバス(110)に接続され、データをキー型ロックアウトスイッチ(199)及びデータセレクト(198)を介して応答ダイヤルモデム(140)に転送する。クレジットカードリーダー(142)又は他の適当な装置は、加入者に関する財務データを入力すべく用いられる。この情報は、モデム(140)により電話回線を介して国民信用ネットワーク(16)に伝達される。

第6図を参照すると、受信機(100)のためのコンソール(150)が平面図で示されている。コンソール(150)は試供及びプログラムデータを投入するためのキーパッド(137)、(138)を含んでいる。プログラムリセットスイッチ(131)はキーパッド(128)の一部であり、試演リセットスイッチ(132)はキーパッド(137)の一部である。スピーカ(107)、(108)及びカセット搬送機(112)はコンソール(150)内に配置される。コンソール(15

0)はまた、カセットのための制御及び指示灯(111)と購入スイッチ(136)とピンスイッチ(135)と選択スイッチ(134)、及びデータスイッチ(132)を含んでいる。ディスプレイ(117)、(118)及び(119)はコンソール(150)上における観察容易な部分に配置されている。

第7及び8図を参照すると、コンソールの側面及び背面図がそれぞれ示されている。コンソール(150)の側面において、ロック(151)はモデムの不正使用を阻止するものである。コンソール(150)の背面において、2個の標準電話コネクタ(152)、(153)と電力コード(154)とマスタリセットボタン(197)とビデオインコネクタ(196)と選択ビデオ出力コネクタ(155)(ビデオトラップの場合)、及び試供出力コネクタ(156)が存在する。

本発明の動作において、デジタルオーディオの4ステレオ対(8モノラル)の最少数が割り当てられたチャンネルにおいて、同軸ケーブルを介して同時に伝達される、加入者の受信機(100)においてオーディオカセット又はCD上に独立して選択され、かつ記録される。デジタル信号はビデオ信号と一体化され、これにより有料鑑賞チャンネルが選択されたときは選択メニュー及び/又は広告がテレビジョン(15)のスクリーン上に現れる。完結した音楽作品はレコード会社からデジタルテープ、CDディスク又はアナログマスタの形態において供給される。すべての形態は3/4インチデジタルカセット又は転送用CDに転送される。デジタル信号は“順方向ロール巻命令”を与える1時間毎及び“逆方向ロール巻命令”又は“跳行命令”を加入者受信機(100)におけるオーディオカセット又はCDのために伝達される。サイド“A”の選

択はその1時間後の10秒間において、またサイド“B”の選択は1/2時間後の10秒間において伝達され、これによってリード除去又は第1溝のカットに対して十分な時間において受信機(100)に関連するカセット又はCDが与えられる。アナログカートは各アルバム選択から得られたハイライト部分の3分間試供ループを連続的に再生するものである。したがって、顧客は購入する前において、選択的な試供部を鑑賞することができる。レコード会社は各カートについて使用されるべき3分間の編集内容を供給することになる。各カートのための試供送信は主デジタル転送と同一のビデオ信号においてデジタル的に転送される。

コントローラ(13)は、加入者の主チャンネルセレクト又はケーブルテレビジョンに信号供給する主同軸ケーブルの分割信号供給を受信するものである。コントローラ(13)及び受信機(100)は、まず、デジタルオーディオ信号を送信する適当なチャンネルに対しRFビデオデコード(104)により内部セットされる。受信機(100)の傷つき易い電子回路のすべてはシールドされるため、露出し又は不正に変更されることが阻止される。

加入者はテレビジョン(15)をオンにし、かつ主ケーブルセレクトを有料鑑賞チャンネルに切換えることにより、本発明の装置を動作させるものである。レコード選択のメニューはテレビジョンスクリーンに現れる。ここで、加入者はスピーカスイッチ(149)を“Preview”(試供)側に転じ、これによってスピーカボリューム(139)をオンにする。加入者はテレビジョンメニュー上で選択したものを、試供キーパッド(137)上

の各選択部に対応する適当な数字を押圧することにより試供内容を再生させる。この選択数はキーパッド情報の窓(117)に現われる。ひとたび選択がなされると、スピーカスイッチ(149)は“Program”にスイッチされ、60分最小オーディオカセット又はCDが下向きの矢印で表記したスロット(119)内に挿入される。カセットはリーダヘッドに向かって自動的に巻戻される。カセットがひとたび巻戻されると、適当なEQが使用中のカセット型、例えば、Nora、CrO₂金属を用いたカセット型として自動的に選択される。加入者はデータキーを押し、プログラムキーパッド(138)を用いて“月及び日”を打込む。データは窓(118)内に現れる。次に、加入者はプログラムキーパッド(138)を用いて選択キー(124)を押し、彼がレコードを望む選択数を入れる。この選択数は窓(119)に現れる。この点において、加入者は正確なデータ及び選択数が窓(118)、(119)に現れたことを確かめるために二重チェックを行うことができる。購入キー(136)がひとたび押されると、日付及び選択数はマスタ反応ボタンの押圧なしで変化できなくなる。加入者はここで、その選択に対する支払いを請求される。テレビジョンメニュー又はガイドを参照することにより、加入者は彼の選択を二重チェックすることができる。

加入者はプログラムキーパッド(138)を用いてPIN(個人認識番号)キーを押し、彼のPINを打ち込む。このPIN番号は窓(118)に15秒間現れる。次に、加入者は彼のクレジットカードを受信機(100)の底部におけるスロット(169)内に投入する。ここで、加入者は購入キー(136)を押し、約10～15秒間待機する。この期間中において、PINキー(135)内の赤ランプが閃光を発生し、加入者が購入を中断する

ことなく彼の電話器を使用できないことを指示する。適当な財源が加入者の当座預金において存在しない場合、選択の余地はなくなり、“Thank You”ライト(111a)が“Record”及び“Pause”指示灯(111b)、(111c)と同時に点灯する。加入者はこの時点においてレコーディングが完了するまでは別の選択を実行し、又は受信機(100)から彼のカセット又はCDを抜き出すことはできない。加入者はさらに、レコーディング中試供目的物を鑑賞することもできない。十分な財源が得られない場合、“Change Needed”ライト(111d)が点灯し、加入者は適当な財源が彼の口座に振り込まれるまで選択を記録することができない。各加入者は彼自身のPINを受取り、クレジット又は当座預金口座を持つように強制され、電子的アクセスのためにその番号を隠して開示しなければならない。購入された選択は顧客の月度クレジット又は当座預金ステートメントにおいて明らかにされる。

中央受信口座に振り込まれた財源はさらに、毎月の顧客レシート及びレコード会社の利益のために次の情報を支持している。すなわち、取引当たりの原価、取引の形式(すなわち、貯金勘定、当座預金勘定、クレジットカード)、口座又はカード番号、端末認識番号、取引の日付、取引時間、銀行又はクレジットカード会社の取引参照番号、及び承認番号、である。レコードが後の日付において再放送される場合、それは支払い及びカード番号の混乱を避けるため、予め与えられた同一の選択番号において一貫化されなければならない。加入者の選択を経た現金の支払いは適当なレコード会社及び出版社に送られる。各月の始めに加入者は来月及び先月の購入ステートメントに対するサービス及び/又は受信

振貸付ビルを、加入者口座番号、日付、選択番号、及び題目、選択当たりの価格、及び彼等の当座預金ステートメントを参照して発行される月刊請求書とともに受け取る。

本発明は、以上の通り好ましい実施例について記述されたが、用いられた語句は発明をそれに限定するものではなく、説明の便宜上のものであり、したがって、本発明の真の範囲及び精神から逸脱することなく添付の請求の範囲内において変更することが可能である。

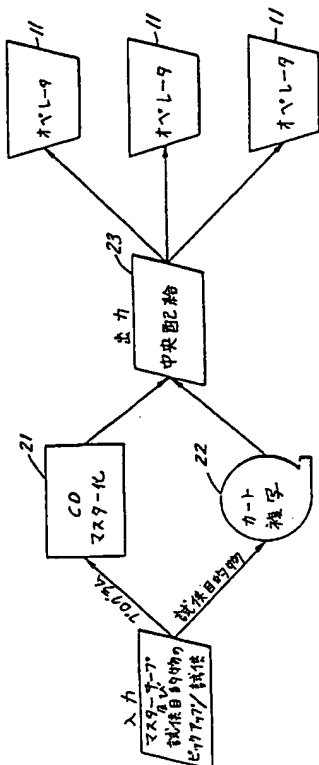


FIG. 2

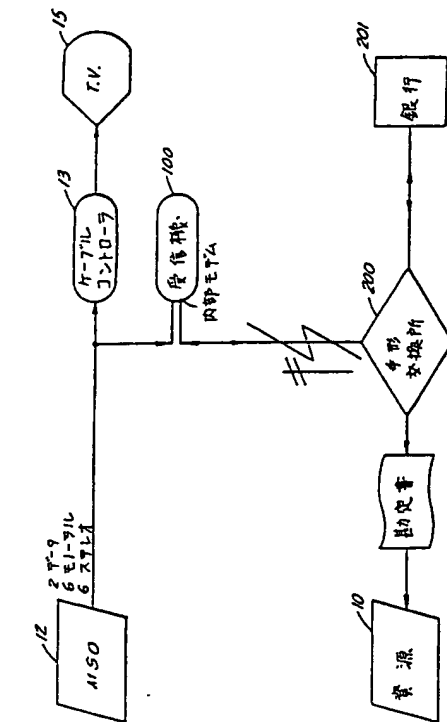


FIG. 3

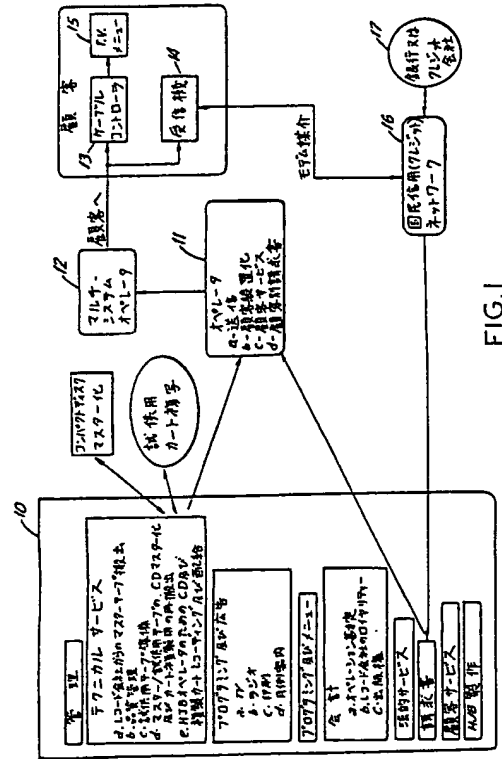


FIG. 1

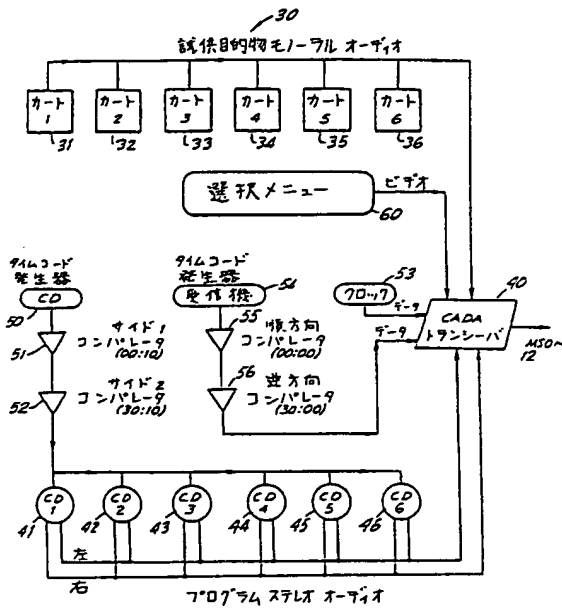


FIG. 4

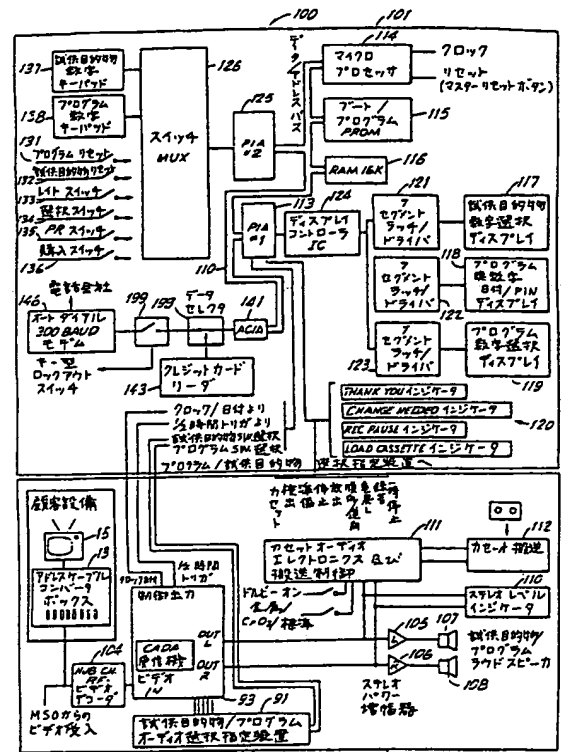


FIG.5

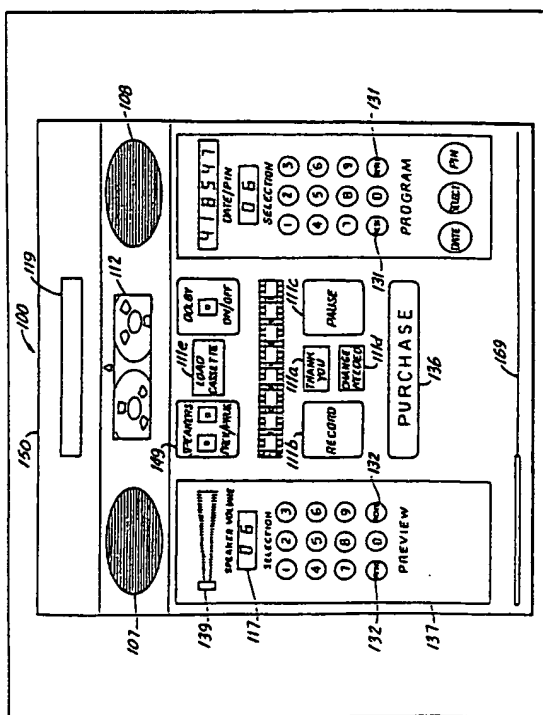


FIG. 6

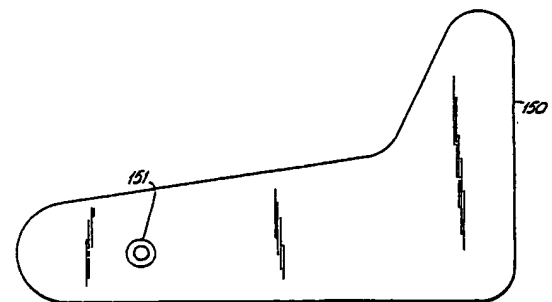


FIG.7

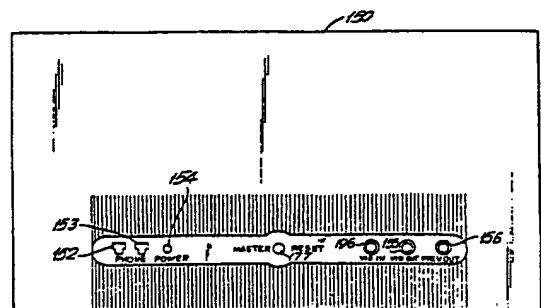


FIG. 8

国际调查报告

| L. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER | | International Assignment No. YCT/US88/02508 | |
|--|--|---|---------|
| According to International Classification of Documents (ICD) or to your National Classification and ICD | | | |
| INTEL. CL. 4 H04N 7/16 | | | |
| U.S. CL. 340/825,350 | | | |
| G. FILMS SEARCHED | | | |
| Classification System | | Classification System | |
| U.S. | 358/85; 86 | 340/825.35 | 455/2;3 |
| Documents Searched other than Minimum Documentation | | | |
| In the Event that such Documents are Included in the Table Searched | | | |
| H. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT | | | |
| Category | Class of Document, " with indication, where appropriate, of the relevant assignment " (Relevant to Class No. ") | | |
| A | U.S. A, 4,567,512 (Abraham) 26 January 1986 See Figure 1, unit 27; 32 | | |
| A | U.S. A, 4,590,516 (Abraham) 20 May 1986 See Figure 1 unit 28, 29 | | |
| A | U.S. A, 4,700,386 (Kohn) 13 October 1987 See Abstract | | |
| A, E | U.S. A, 4,763,191 (Gordon, et al) 09 August 1988 See Abstract | | |
| <p>* Source category of each document:</p> <p>"A" document published the general state of the art which is not considered to be of particular interest</p> <p>"B" document published the general state of the art which is not considered to be of particular interest</p> <p>"C" document which may contain details of an invention claimed or which is used to describe the background art of an invention claimed or other related matter (as appropriate)</p> <p>"D" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means</p> <p>"E" document published prior to the International Filing Date but later than the priority date claimed</p> <p>"F" document published after the International Filing Date or priority date and not in conflict with the invention but used to understand the invention or theory underlying the invention</p> <p>"G" document of particular interest: the claimed invention is shown in substantial detail or claimed in connection with a specific application of the invention</p> <p>"H" document of particular interest: the claimed invention is shown in substantial detail or claimed in connection with a specific application of the invention but when the document is examined it is found that the prior art does not disclose the invention</p> <p>"I" document of particular interest: the claimed invention is shown in substantial detail or claimed in connection with a specific application of the invention but when the document is examined it is found that the prior art does not disclose the invention</p> <p>"J" document of particular interest: the claimed invention is shown in substantial detail or claimed in connection with a specific application of the invention but when the document is examined it is found that the prior art does not disclose the invention</p> | | | |
| IV. CERTIFICATION | | | |
| Date of the Initial Completion of the International Search | | Date of Making of the International Search Report | |
| 06 October 1988 | | 01 DEC 1988 | |
| International Searching Authority | | Examiner of International Search | |
| ISA/US | | Donald J. [Signature] | |

PCT/US88/02508 (Form 10/1/88)

特許法第17条第1項又は第17条の2の規定
による補正の掲載

昭和63年特許願第506480号(特表平 3-
500476号、平成 3年 1月31日発行公表特許
公報)については特許法第17条第1項又は第17条の2
の規定による補正があったので下記のとおり掲載する。

| Int.Cl. ⁸ | 識別 記号 | 庁内整理番号 |
|----------------------|----------|-----------|
| H04H 1/02 | | F-7240-5K |
| H04N 7/173 | | 8943-5C |

補正の内容

- (1) 特許請求の範囲を別紙の通り補正する。
- (2) 明細書、第5頁第2行、「前述のような」とあるを、「前述のように」と補正する。
- (3) 同書、第5頁第5行、「からなるものである。」とあるを、「を構成する。」と補正する。
- (4) 同書、第5頁第9行及び第6頁第17行、「MOS」とあるを、それぞれ「MSO」と補正する。
- (5) 同書、第8頁第15行、「前記」とあるを、「どのデータ」と補正する。
- (6) 同書、第9頁第1～2行、「(111d)点灯し。」とあるを、「(111d)が点灯し。」と補正する。
- (7) 同書、第10頁第12～13行、「デジタルオーディオの4ステレオ対(8モノーラル)の最少数」とあるを、「デジタルオーディオは最少4ステレオ対(8モノーラル)が。」と補正する。
- (8) 同書、第10頁第14行、「伝達される。」とあるを、「伝達されると共に。」と補正する。
- (9) 同書、第10頁下から3行目～末行、「デジタル信号は…伝達される。」とあるを、「デジタル信号は“順方向ロール巻命令”を与える1時間毎に、そして“逆ロール巻命令”又は“続行命令”を与えるため30分毎に、加入者受信機(100)におけるオーディオカセット又はCDに対して伝達される。」と補正する。
- (10) 同書、第11頁第2行、「リード除去」とあるを、「リードクリアランス」と補正する。
- (11) 同書、第13頁第2行、「存在しない場合、選択の余地はなくなり、」とあるを、「使用可能であれば、選択された金額が引き出され、」と補正する。
- (12) 同書、第13頁第9行、「記録する」とあるを、「レコードする」と補正する。

平成 6. 8. 19 発行
手続補正書

平成6年1月18日

- 特許庁長官 殿
1. 事件の表示 昭和63年特許願第506480号
 2. 発明の名称 有料演藝鑑賞システム
 3. 補正をする者
事件との関係 特許出願人
氏名 ブッシュ、トーマス、エイ。
 4. 代理人
住所 〒604 京都市中京区御幸町通三条上る丸屋町330番地の1
電話 (075) 241-0880
氏名 弁護士 (5863) 新 実 健 郎
 5. 補正命令の日付 自発補正
 6. 補正により増加する請求項の数
 7. 補正の対象 特許請求の範囲
明細書
 8. 補正の内容

別紙の通り

特許請求の範囲

1. 加入者に予めレコードされたオーディオ演藝又はコンピュータソフトウェアを配給するためのシステムであって、
 - (a) 演藝の完結作品及びその演藝の試供部の両方を含む予備レコード演藝の資源と、
 - (b) 予備レコードされたオーディオ演藝又はコンピュータソフトウェア及び試供部を送信に適した電子フォーマットに変換するための送信機と、
 - (c) デジタルオーディオ、アナログオーディオ及びコンピュータデータを含むフォーマット化された予備レコード演藝、コンピュータソフトウェア及び試供部を、単一の送信チャンネル、複数のオーディオサブチャンネル、データサブチャンネル、又はそれらの結合の範囲内において送信機能を果たすシステムを通じて加入者へ送信するためのネットワークであって、前記複数のサブチャンネルのうち、選択されたものが実質的な連続方式において試供部を送信すると共に、前記複数のサブチャンネルのうち、別に選択されたものが周期的方式においてオーディオ演藝の完結作品又はコンピュータソフトウェアを送信するようにした前記ネットワークと、
 - (d) 各加入者の位置に設けられて、前記送信ネットワークに接続されたことによりオーディオ演藝の完結作品又はコンピュータソフトウェア、及び試供部を受信するための複数の受信機であって、
 - ① 前記受信機に向かって送信された試供部をモニタするための加入者用手段と、
 - ② 演藝の完結作品又はコンピュータソフトウェアを伝送するサブチャンネルを選択するための手段と、
 - ③ 加入者より選択された電子フォーマットによる予備レコード化オーディオ演藝又はコンピュータソフトウェアをレコーディングするための手段、及び
 - ④ 前記資源から隔たって位置し、かつ前記受信機と相互作用する財務システムとの間で支払いデータを通信するように動作する前記受信機に結合された支払い手段であって、前記財務システムにตอบสนองして加入者が前

記支払い手段にデータを供給したとき、その支払い手段が前記データを前記財務システムに送達して前記データを検証させ、前記レコーディング手段に対しそれが選択されたサブチャンネル送信をレコーディングすることを許可する正応答を送信し、これによって加入者が各受信機に関連するレコーディング手段毎に送信内容の第1版有形コピーを得ることができるようにし、前記レコーディング手段は前記加入者が一つの正応答当たり前記送信内容の2以上の第1版有形コピーを取り出さないようにするための阻止手段を有するもの、

を含む前記複数の受信機、を備えたことを特徴とするシステム。

2. 前記ネットワークが複数の同軸ケーブルを含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。
3. 前記ネットワークが複数のFM送信手段及びFM受信手段を含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。
4. 予備レコードされた演芸を電子フォーマット型に変換するための前記手段が、CADAトランシーバに結合された複数のカート機及び複数のコンパクトディスク機を含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。
5. 加入者位置における受信手段がCADA受信機を含むことを特徴とする請求項1記載のシステム。
6. レコーディング手段がオーディオカセットレコードを含むことを特徴とする請求項5記載のシステム。
7. レコーディング手段がオーディオコンパクトディスクを含むことを特徴とする請求項5記載のシステム。
8. データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項6記載のシステム。
9. データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項7記載のシステム。
10. 支払い手段が受信手段を電子銀行システムに接続するためのモデムを含むことを特徴とする請求項8記載のシステム。
11. 支払い手段が受信手段を電子銀行システムに接続するためのモデムを含む

とを特徴とする請求項9記載のシステム。

13. 前記レコーディング手段がオーディオカセットレコードを含むことを特徴とする請求項19記載の受信機。
14. 前記レコーディング手段がオーディオコンパクトディスクレコードを含むことを特徴とする請求項19記載の受信機。
15. 前記データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項13記載の受信機。
16. 前記データ供給手段が複数のキーを含むことを特徴とする請求項14記載の受信機。
17. 前記支払い手段がモデムを含むことを特徴とする請求項15記載の受信機。
18. 前記支払い手段がモデムを含むことを特徴とする請求項16記載の受信機。
19. 加入者に予めレコードされたオーディオ演芸又はコンピュータソフトウェアを配給するためのシステムにおいて、
 - (a) 演芸の完結作品及びその演芸の試供部の両方を含む予備レコード演芸の資源と、
 - (b) 予備レコードされたオーディオ演芸又はコンピュータソフトウェア及び試供部を送信に適した電子的フォーマットに変換するための送信機と、
 - (c) デジタルオーディオ、アナログオーディオ及びコンピュータデータを含むフォーマット化された予備レコード演芸、コンピュータソフトウェア及び試供部を、単一の送信チャンネル、複数のオーディオサブチャンネル、データサブチャンネル、又はそれらの結合の範囲内において送信機を果したシステムを通じて加入者に送信するためのネットワークであって、前記複数のサブチャンネルのうち、選択されたものが実質的な連続方式において試供部を送信すると共に、前記複数のサブチャンネルのうち、別に選択されたものが周期的方式においてオーディオ演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェアを送信するようにした前記ネットワークとを備えた前記システムにおいて用いるための受信機であり、
 - ① 予備レコードされた演芸の試供部又はシステムに分配されたコンピュータソフトウェアを送信しているサブチャンネルを選択するための手段

と、

- ② 演芸の完結作品又はコンピュータソフトウェアを送信しているサブチャンネルを選択するための手段と、
 - ③ 前記資源から隔たって位置し、かつ前記受信機と相互作用する財務システムとの間で支払いデータを通信するように動作する前記受信機に結合された支払い手段であって、前記財務システムにตอบสนองして加入者が前記支払い手段にデータを供給したとき、その支払い手段が前記データを前記財務システムに送達して前記データを検証させ、前記レコーディング手段に対しそれが選択されたサブチャンネル送信をレコーディングすることを許可する正応答を送信し、これによって加入者が各受信機に関連するレコーディング手段毎に送信内容の第1版有形コピーを得ることができるようにし、前記レコーディング手段は前記加入者が一つの正応答当たり前記送信内容の2以上の第1版有形コピーを取り出さないようにするための阻止手段を有するもの、
- からなることを特徴とする受信機。